

一般国道163号^{ありいち} (有市) (笠置町^{かさぎ}有市^{ありいち})

一般国道163号は、大阪府大阪市から笠置町を經由して三重県津市に至る幹線道路であり、京都府南部地域の重要な東西軸を形成し、第1次緊急輸送道路としての役割も担っています。

事業区間は、一級河川木津川と併走する区間ですが、道路の高さが低いため、豪雨等の異常気象時に道路冠水による通行規制が発生するなど、車両の安心・安全な走行の支障となっています。

本事業により道路を嵩上げすることで、緊急輸送道路としての信頼性、安心・安全な通行の確保を図るものです。

◎事業概要

事業延長：L=0.8km

幅員：W=6.5(8.0)m

事業期間：H24～

◎事業効果

- 歩行者、通行車両等の安全性が向上します。
- 第1次緊急輸送道路としての信頼性が向上します。

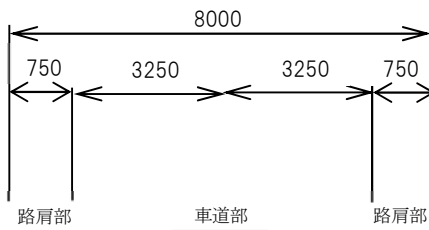
位置図



冠水時の状況



標準横断面図



平常時



問い合わせ先：道路建設課道路・橋梁係 (075-414-5252)